

広島青少年 文化センター

2017. 8月

第48回広島日韓青少年交流事業 2017

【広島青少年韓国訪問】

7月25日～29日

25日朝9時に広島空港集合、2回の研修を終えているものの緊張した面持ちで集合していました。

仁川空港へ到着し、入国審査が早く済み、到着ゲートへ進みました。迎いのバスが遅れ、少し心配しましたが、連絡がつきほっと一息。バスに乗り春川市へと行きました。

3泊4日の春川市での体験は、ホームステイ、江原道庁、春川市議会、春川高校、春川教育大学の訪問等でした。



江原道庁前

広島市内
グループ行動



平常では見る事の出来ない場所を親切に丁寧に説明や見学をさせて頂き、とても良い体験が出来ました。

4日目はホストファミリーとお別れをし、ソウルへと向かいました。世界遺産の景福宮や博物館、明洞を散策し、ショッピングを楽しみました。

最後の夜なので遅くまで話をし、思い出話を沢山していました。

この韓国訪問を体験し、韓国の友達も沢山出来、ホームステイを通して、生活習慣や文化体験をし、韓国がより身近な国となったようです。

【韓国青少年広島訪問】

8月1日～7日

韓国から帰って2日後、今度は広島で交流することになりました。

1日の12時頃、センターで再会しました。今度は緊張することもなく、笑顔で迎えることができました。夕食は皆で協力して、BBQを食べました。

広島では、宮島、県庁表敬訪問、平和公園カープ観戦、縮景園、広島城等を訪問しました。

安芸高田市では、メーリーハウスや吉田高校を訪問し、神楽部や書道部との交流をし、たかみや国際交流協会のお世話で2日間ホームステイをさせて頂きました。

広島での案内役は大学生や奨学生の方達のボランティアで、訪韓者とともに行動しました。4つのグループに分かれ広島を案内しました。より親密な交流となりました。

お互いに言葉の不便さはあったものの、意思は通じたようです。とても良い経験ができました。



原爆ドーム前で全体写真